

# 貴船連区 地域づくり協議会だより

第32号

【発行日】令和5年1月1日  
【発行者】貴船連区地域づくり協議会  
一宮市貴船1丁目1-19  
(貴船公民館内)

## 年頭のあいさつ

### 地域づくり協議会長

あけましておめでとうございます。  
今年で地域づくり協議会は満10歳となり、これまで以上に密度の濃い事業を進めたいと考えております。

当会は、連区の各種団体(22団体)と協力関係にあります(会則第5条)。「ウォーキング大会」は団体以外の組織にも協力を仰ぎ、当会の代表的な事業に成長しました。

今年も連携、協力を合言葉に、そして連区の皆様の声を重視しつつ、各事業の充実を図る所存です。

(地域づくり協議会会長 日吉興一)



### 貴船連区長

謹んで新春のお喜び申し上げます。  
連区の事業は、連区の活性化につながると同時に地域の方々との大切な交流の場でもあります。

コロナ感染症が話題になり始めて約3年が経過。怯え怖がるだけの時は過ぎた、と個人的には感じています。みんなが知恵を出し合い、事業を行う強い気概を持つことにより、活路が見いだせるのではないのでしょうか。どんな形であろうとも、事業の実施を前提に、関係者が一丸となる時です。

(貴船連区長 森重幸)



## 民生ふれあいの会

(民生・児童委員協議会 林るみ会長)

◎1回目10月5日(水) 2回目10月12日(水)

於：貴船公民館

ふれあいの会は、市へ届け出された65歳以上の一人暮らしの方が参加できます。

蜜を避けるため5日と12日、2回に分けて開催されました。来賓の挨拶後に蓮華和尚様のユーモアがあって、なおかつタメになるお話しが約1時間。そして民生委員が活躍した長生き音頭(写真右)で笑顔のフィナーレとなりました。

来賓 5日 一宮市社会福祉協議会 真下 潔様  
貴船支会長 森重幸様

12日 一宮市議会議員 岡本 将嗣様  
貴船支会長 森重幸様



## 第4回 ウォーキング大会 ◎10月30日(日)

主催：貴船連区地域づくり協議会「人とのつながりを考える会」(柳生光世部会長)

夏の高校野球は、仙台育英が優勝。初の「白河の関越え」と話題になりました。

我が貴船のウォーキングは？そうです、4回目にして初めて名岐バイパス越えをしました。過去は浅井山周辺への北進でしたが、今回は大乗公園、天道公園への南向きコースが採択されました。また、初めて準備体操(写真右)も実施しました。今後も皆様のご意見を参考に、より安全に、よりスムーズな運営を心がけます。



協賛：貴船連区学校外活動推進委員会

重陽クラブ・鈴木スポット・平安会館・まめ倶楽部

後援：貴船連区各種団体・貴船小学校・いそむらファミリークリニック

一宮研伸大学附属研修センター

挨拶：来賓 中野正康一宮市長・岡本将嗣一宮市議・森重幸連区長

主催者代表(日吉興一会長)

進行・注意事項説明(柳生光世部会長)

バンド演奏(チャレンジャー)

参加：162名 大人137名 子ども25名



## スタッキング視察団

(スタッククラブ 市川栄治代表)

◎11月1日(火) 於: 貴船公民館

国からは内閣府大臣官房審議官をはじめ4名様、県随行者も介護推進監等の4名様が視察に訪れられました。



### 【モルック練習日】

1/28 2/18

於: 貴船公民館2階和室

3月以降は第3土曜日に

大乘公園にて実施します。

※どなたでも参加できます。

視察の皆様が見守る中、①クラブ員による妙技の披露、②まめ倶楽部代表の県モデル事業の報告、③視察団も参加したスタッキング練習、④リボンクラブ(土屋賢二代表)による古くなった衣料のリサイクル、再生品の展示説明、⑤市川栄治代表の締めあいさつ等、中身の濃いスタッキングのお披露目会でした。

## ゆめサロン

(民生児童委員協議会 林 るみ会長)

◎11月9日(水) 於: 貴船公民館

11月9日に講師をお迎えして「おなか元気教室」を開催いたしました。

腸の長さは、大腸が約1.5mで、小腸は約6mとのことですが、講師のお話で印象的だったのは、腸内細菌のことです。細菌の数は約100兆個で、重さは1Lの牛乳パック1箱分(約1kg)だそうです。参加者一同、自分のおなかをさすったりして驚いた様子でした。その後は腸トレ(座って行う体操)を講師の指導で行いました。参加者はおおむね65歳以上の方、43名でした。



【次回のゆめサロン】 令和5年3月8日(水)を予定  
お友達をお誘いあわせうえ、ご参加ください。お待ちしております。

## 学校外活動 ストラックアウト

(貴船公民館 岡西英之館長)

◎11月12日(土) 於: 貴船小学校

学校外活動の一環として開催されているストラックアウト。今回も貴船公民館が運営を担当しての開催です。前年との違いはボールを新調しました。ニューボールになって、子供たちの投球も力強くなった印象です。



[兄ちゃん、ボールが違うよ?]

参加者は前年よりも少し減少しました。少年野球の5~6年生に試合が組まれていたため、こちらへの参加が見送られたことが減少の理由でしょうか。それでも参加は50名に達して、活気も十分でした。



[選手以上に真剣なまなざし]

最後に表彰式が行われ、上級生・下級生それぞれの上位3名が森 重幸連区長・岡西英之館長から表彰を受けました。

## 南信州への旅

(女性の会 尾関勝子会長)

◎11月16日(水)

ゴキブリ団子作り、手芸教室、研修旅行etc。コロナ禍にあっても女性の会の皆さんは、活発に活動されています。しっかりと対策をして、内容を工夫すれば、事業は何とか実施できるようです。

今回の旅には31名が参加。長野県屈指の大寺である光前寺での参拝、観光農園でのリンゴ狩り・アップルパイ作り体験、天竜峡そらさんぽ(天竜大橋の桁下に作られた遊歩道)等を楽しめました。お昼は天竜水神温泉(飯田市)で豪華なホテルランチを堪能されたとか。(うらやましい)



## かみひこうき大会

(児童育成協議会 飯盛好晃会長)

◎11月20日(日) 於: 貴船小学校屋内運動場

折り紙は細かい作業を10本の指で行い、手元に注意することで集中力が養成されます。完成品を想像し工夫し、立体的なものをイメージすることで空間認知能力も身につくようです。

かみひこうき作りは折り紙に近い効果が予想されるので、現地(貴船小)にきて、児童がそれぞれが独自のひこうきを作成することは、「知育」の面でも納得です。



[試合前の説明を聞く児童]

競技は1人2投で争われました。各児童は練習の結果を参考にフォームを工夫したりして真剣に飛ばしていました。上級生、下級生それぞれ上位の3名が飯盛会長から表彰されました。児童の最長記録は17mでした。

保護者の方々も投球され、10mを超えられたのは4名(最長は15m)でしたが、表彰なし、と会長に伝えられ、一様にガクッ。見事な離陸失敗劇?でした。

